

仙台市太白山自然観察の森情報誌

No. 220

12 森のおくりもの

2009年 12月号



イラスト：なおママ（太白区）

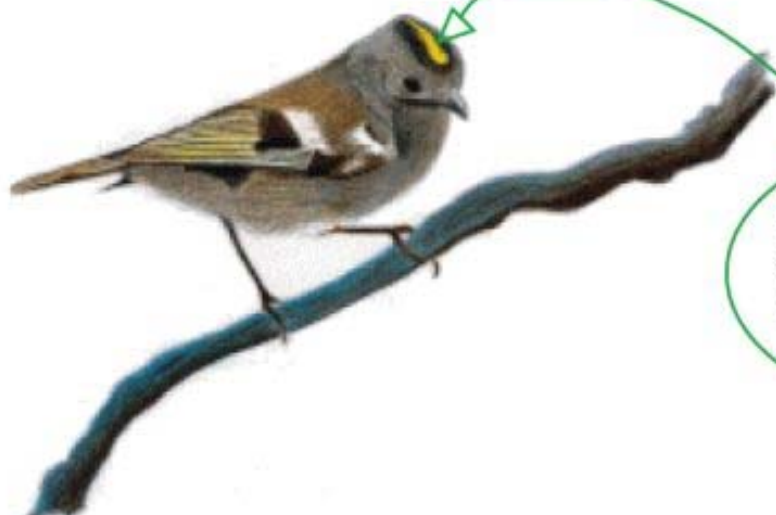
もう師走、センター周辺の木々の大半は葉を落として寒々として見えるが、ネイチャートレイルを歩いていると、時たま木洩れ日が神々の降臨の時のように差す場面に出会う。昔の人たちはこのような場面に遭遇したとき、どの様な心持になっていたのか、太白山を仰ぎながら家内安全、五穀豊穰、無病息災、除災招福等祈ったのであろうか。太白山に生きとし生ける物にとって、また利用される皆さんにとって来年が良い年であるよう願ってやまない。

（武智）

日本一のおちびさん キクイタダキ

森の木々たちは葉っぱを落とし、すっかりと冬景色になりました。寒いけど楽しいこともいっぱい。そうそう！この季節はバードウォッチングには最適の季節でもあります。

今回は冬の小鳥「キクイタダキ」にスポットライトをあてて見ました。



ここの色が黄色。
オスはさらに真ん中が
あかいです。

全長約10cmぐらい。体重3～5gで日本国内では最小の鳥です。
(世界最小はハチドリの仲間)

頭のとっぺんが鮮やかな黄色で菊の花びらのようなのでこの名前がつけました。オスはさらにその黄色の中央が赤色になっていますがなかなか見ることができません。

針葉樹の枝先をたえず飛び回り昆虫やクモなどをついばんでいます。今年11月18日に太白の道で初確認。ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラの混群にまじり、せかせかと忙しそうに飛び回っていました。であいの道のスギ林、太白の道のアカマツ林などでみることができます。あなたも是非、「日本一のおちびさん きくちゃん」に会いに来て！！

【文・イラスト：齋】

ク イ ス

【もんだい】 キクイタダキの体重に近い重さの硬貨は、次のうちどれでしょうか？



1円硬貨



10円硬貨




500円硬貨


12月の生き物リスト（今年のデータから）

紅葉も終わり冬將軍の到来です。1年はあっという間ですね。葉っぱが落ちた観察の森はバードウォッチングには最適の季節になります。12月からはセンター裏にバードテーブルを開設しますので研修室からゆっくり野鳥たちの姿を観察することもできます。今回は今年のデータに基づき『この森で見聞きできた冬鳥 BEST10』を発表致します。【齋】


1位 アオジ

 冬に雑木林に下りてきます。餌台の常連で夕方暗くなってからもよくエサを探しにやって来ます。ウグイスより心持よわい鳴き声で「チッ チッ…」と鳴きます。

2位 シメ

 群れで現れる場合が多いようです。ヤマガラやシジュウカラが狙う餌台のヒマワリの種を独り占め！その場にとどまりボリボリと食べています。

3位 アカハラ

 数は多くありませんが餌台の常連です。ヒヨドリくらいの大きさでお腹のオレンジ色がよく目立ちます。

4位 マヒワ

数十羽の群れで行動します。であいの道の「ヤマハンノキ」の実をついばむ姿をよく見ることが出来ます。

5位 ルリビタキ

「幸せの青い鳥」この鳥に出会えたらラッキー day！鮮やかな青はオスだけでそれもこのような色になるには2、3年はかかるとか

6位 ジョウビタキ

冬鳥の一番手。先月、観察の森の駐車場で自動車のバックミラーにうつる自分の姿を攻撃しているところを確認。

7位 キクイタダキ

日本最小の小鳥。黄色い頭が特徴。針葉樹林の林によく集まります。

8位 ヒガラ

エナガ、シジュウカラなどの混群に混じる場合が多いです。

9位 ウソ

頭が黒く、オスは喉のまわりがベニ色なのが特徴です。口笛のような『フィ フィ』という声で鳴きます。

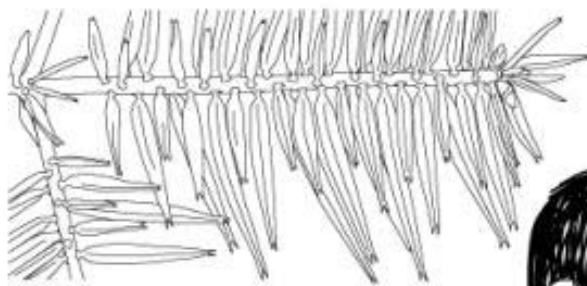
10位 カシラダカ

冠羽（頭の羽）を立てているのが特徴。鳴き声はアオジなどと似ています。区別がつくか……。

みんなで自然観察

イベント報告
紅葉の秋の鉤取山

11月14日の鉤取山での観察会の講師は、ガイドウォークの常連参加者でもある井上薫さん（宮城植物の会幹事）にお願いしました。井上さんは、植物に関する知識や調査経験が豊富で、我々レンジャーもいつも頼りにしている存在です。当日の天気は雨のち曇りで、途中、霧で視界が悪くなることもありました。あいにくの天気ではありましたが、「雨の日もいいもんだ」という参加者も多く、十分に楽しんでいただけたようです。鉤取山には、自然観察の森よりも本来の姿（自然）に近い植生が保存されており、モミとイヌブナの大木が多く見られました。光がわずかに差し込む場所には、アオキなどの低木が茂っていました。ヤブコウジの赤い実もたくさんなっていました。参加された方の一人が「植生豊かだな」と感心していましたが、それも井上さんの詳しい解説があってこそ強く感じられることでした。ハウチワカエデやイロハモミジ、そしてメグスリノキなど、カエデの仲間が美しく紅葉する中、狂い咲きのマキノスミレまで見ることができ、とても贅沢な観察会となりました。井上さん曰く、「植物を覚えるときは、それが何の仲間（科）か同時に覚えるのが近道です」「人に聞いたことはすぐに忘れるので、興味を持ったら、自分で本で調べてみて下さい」だそうです。自然観察センターには、植物をはじめ、自然関係の図鑑が豊富にありますので、ぜひ勉強しに（遊びに）来て下さい！



モミ



イヌブナ



井上 薫氏

虹だ！



まだ1時だよ。

...



なんでイヌブナ
っていうんですか？



たたくとワンっていうから。
2回たたくとツーっていうよ。

...



井上さんはダジャレ好きですが、
ちゃんとした解説もしてくれます！



【文・イラスト: 林】

12月 館長の独り言

「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、もう新玉の年を迎える月となった。時の流れは生きとし生けるものすべてに平等にかかわり、自分自身もその流れの中で避けようのない変化の洗礼を受けている。太白山山頂にあたる頭には白髪が増え、雨が降ると頭頂部に直に雨粒が当たるのが実感されるようになってきた。太白山も落葉樹が生えているところは季節の変化の中で若草色から赤や黄色が混じった色になりやがては灰色がかった色になる。これからは時には雪に覆われ白くなり、帽子をかぶったように見えるときもあるので、青空をバックに写真に撮るチャンスを狙っているのだが、恥ずかしがりやなのかこれまで撮らしてはくれない。

最近「待てば海路の日和あり」の心境で観察の対象をヤスマツトピナナフシさんにシフトしている。前の個体は180個の卵を産み、孵化するのを楽しみにしていたが、乾燥しすぎたのか孵化は見られなかった。今年の個体は左中脚の一部欠損や両後脚の鉤爪状の爪の欠損、腹部の異常な膨らみ等が見られるせいか、葉から葉への移動でうまく引っ掛けられないのか下に滑り落ちたりしている。しかし、これまで27個の卵を産んでくれているので、出来るだけ長生きできるように温度管理に気をつけ、新鮮な裏白樫やコナラを食べさせるように心がけている。観察時の朝一番にすることは、先をへら状に削った割り箸に水を含ませ、ヤスマツさんに飲ませることである。最近温度が下がり乾燥しているせいか、観察箱のフタをとると直ぐ葉の裏側より顔を見せ、水がくっついた割り箸に顔を寄せ飲んでいる。前の個体は今年の1月まで生きていたので、今年は生存記録を何とか伸ばしたいと考えている。時々このページで近況を報告したいと思っているので楽しみにしてほしい。



食事中のヤスマツさん



飲水中のヤスマツさん



12月の催し



「おはよう野鳥かんさつ」

葉を落とした冬の森の
野鳥たちを観察します。

12月12日(土)
7:00~8:30

★申し込み不要です
自然観察センター前にお集まりください。

クイズのこたえ

10円硬貨です。

ちなみに、1円が1g、10円が4.5g、
500円が7gです。およその重さを覚えてお
くと便利。1円の直径が2cmというのも便利
です。例えば、よく使う1:50000の地図
上で、1円の直径が1Kmです。

【林】



「ガイドウォーク」

12月のテーマは『落ち葉を踏みしめて』です

6日、13日、20日、27日 (毎週日曜日)

10:00~11:30

12月~3月は、午後の部はありません。

★申し込み不要です
自然観察センター前にお集まりください。

1月の催し

来年のイベントとして、「フィールドサ
イン」があります。詳しくは、市政だより
1月号、森のおくりもの1月号をご覧ください。

休館日

7日、14日、21日、28~31日

年始

2010年1月5日(火曜)

♪森へおいでください♪



宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希
望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封
して、自然観察センターまでお申し込み
ください。

2009年12月号(毎月1回5日発行)

発行:(財)仙台市公園緑地協会

編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

*仙台市からのお知らせ:「キッズ百年の社」のURLにガイドウォークの1年のようすが載っています。→ <http://www.kids-100forest.jp/>